

尾張町地区まち・みち検討委員会 かわら版

第二号

平成20年11月 尾張町地区まち・みち検討委員会事務局

尾張町地区の現状や課題を明らかにするため、 交通量調査・アンケート調査 を実施しました！

～ご協力、ありがとうございました～



- 平成20年8月27日、「第2回尾張町地区まち・みち検討委員会」が開催され、尾張町地区の現状や課題を把握するため、**9～10月にかけて交通量調査とアンケート調査を実施することが決定**されました（これまでの経緯や会議の内容については次頁以降をご覧ください）。
- 交通量調査は、去る10月23日（木）と26日（日）に実施し、主要な交差点等における歩行者・自転車・クルマの数を方向別に計測することで、交通の状況を量的に把握しました。
- アンケート調査は、10月前半に配布・回収を行い、地区内にお住まいの20歳以上の方々をはじめ、事業所にお勤めの方や道路利用者（バス・タクシー・トラック運転手）の方、地区内を訪れる観光客を対象に、日頃の交通手段や移動ルート、現状や課題に対する意見、今後のまち・みちづくりの方向性などについて調査を実施しました。
- 以上の調査結果は、次号以降のかわら版などでお知らせします。



これまでの検討の流れ

●平成20年3月14日（金）

第1回尾張町地区まち・みち検討委員会 第1回尾張町地区のまち・みちを考える会

- ・検討委員会及び考える会の設立、規約の確認
- ・検討の主旨、検討対象範囲、組織体制、検討の流れなどについて議論・承認



●平成20年3月25日（火）

第2回尾張町地区のまち・みちを考える会

- ・尾張町地区の良い所、悪い所を整理しましょう（第1弾）
- ・ワークショップ形式で地区内の良い所や悪い所、疑問点等について意見交換



●平成20年6月25日（水）

第3回尾張町地区のまち・みちを考える会

- ・尾張町地区の良い所、悪い所を整理しましょう（第2弾）
- ・女性メンバー5名が新たに参加
- ・2つのグループに分かれてワークショップを行い、前回に引き続いて現状や課題を洗い出し



●平成20年7月24日（木）

第4回尾張町地区のまち・みちを考える会

- ・尾張町地区の現状を調べてみましょう（第1弾）
- ・これまでに出了された現状や課題に関する意見の整理
- ・交通量調査計画（案）、アンケート調査計画（案）について検討（第2回検討委員会に諮ることです承）



●平成20年8月27日（水）

第2回尾張町地区まち・みち検討委員会

- ①尾張町地区の現状・課題について
- ②交通量調査計画（案）について
- ③アンケート調査計画（案）について
- ④今後のスケジュールについて



考える会での議論
を中心に検討が進
んでいます♪



考える会での主な意見の整理

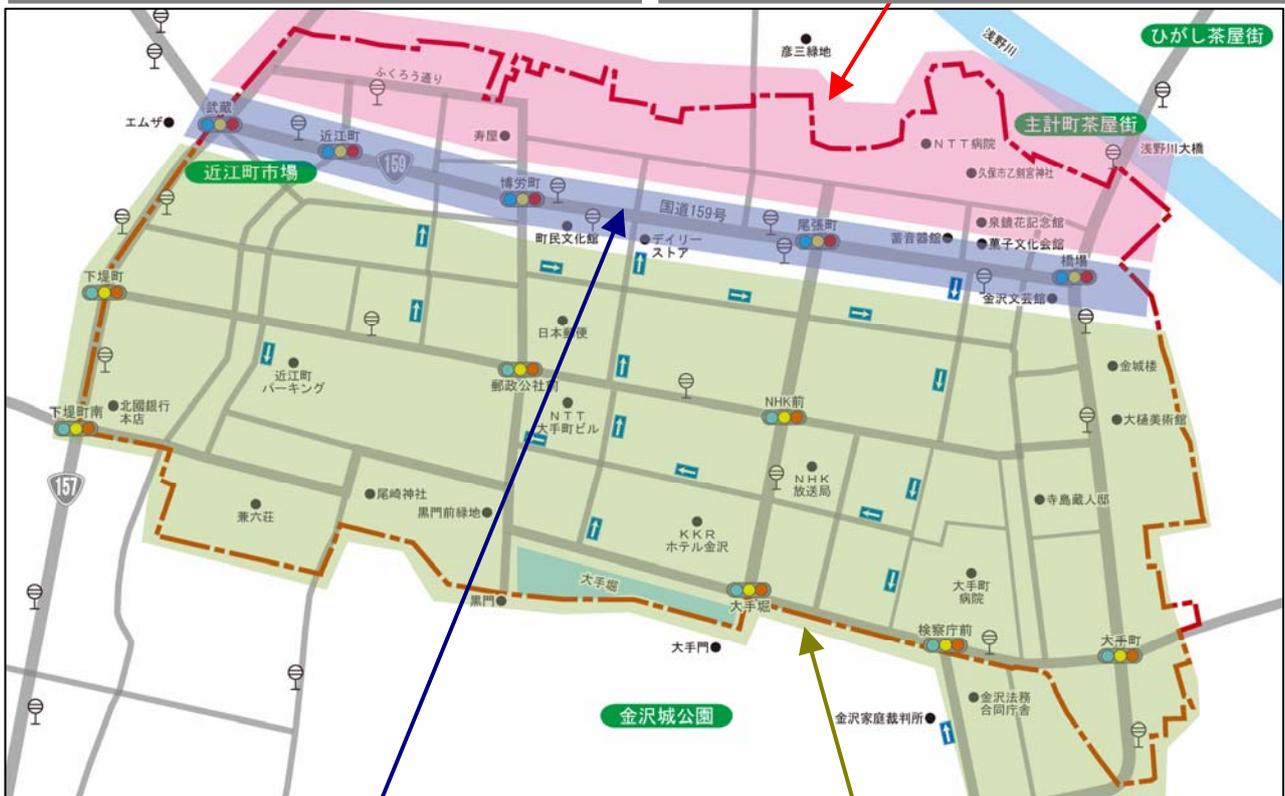
【良】：良い所・好きな所、【悪】：悪い所・改善すべき点、【他】 その他の意見・提案

●地区全体

- 【良】江戸-明治-大正-昭和の歴史の重層性／文化発祥の地／住みやすさ…等
- 【悪】観光面で沈んでいる／なんとなく雰囲気暗い／若者が少ない…等
- 【他】歩行者・自転車・観光客の動きはどうなっているのか／観光面と生活面のどちらを重視すべきか／古いものと新しいもののどちらが優先なのか…等

●袋町・旧新町界隈

- 【良】沿道に素敵な建物が多い（泉鏡花記念館、寿屋など）／ふらっとバスが便利／くらがり坂の雰囲気…等
- 【悪】武蔵交差点を避ける通過交通が袋町に進入／観光案内サインがない…等
- 【他】観光ルートに指定できないか／一方通行化できないか／歩行者・自転車優先にできないか／案内サインをつけるべき（歩いて楽しい通り）…等



●国道159号界隈

- 【良】沿道の建物が良い（森忠商店、町民文化館など）…等
- 【悪】歩道が狭い／自転車で走りにくい／武蔵・橋場の渋滞／街並みが凸凹／博労町・尾張町交差点に右折レーンがない…等
- 【他】橋場交差点を改良できないか（右折2車線化）／幅員を広げるべき／車線を減らして歩道を広げるべき…等

●大手町・十間町界隈

- 【良】老舗旅館がある／骨董品屋が多い／黒門緑地の景観が良い…等
- 【悪】裁判所横からの通過交通が多い／尾崎神社前のクラックが危険…等
- 【他】通過交通を減らすべき／大手門中町通りの一方通行化はやめてほしい／尾崎神社は金沢城に戻せないか／黒門を文化発祥の地のシンボルとして整備できないか…等

※資料希望の方は、事務局までお問い合わせください（4ページ目に記載）。また、ホームページにも資料を掲載していますのでご覧ください（http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb2_jigyo/pi_corner/owari/index.html）。

第2回検討委員会の概要

●高山委員長 開会挨拶（要旨）

- 高度経済成長期には自動車優先のまちづくりや郊外の開発が推進されてきたが、近年の人口減少社会の中でまちなかの大切な幹線道路のあり方を検討することが重要になり、とても難しい問題だと思う。しかし、避けては通れない検討課題であり、色々な角度から、地元の意見や道路管理者側の意見、歴史的な背景を踏まえ、5～10年先ではなく20～30年先のことを考え、道路のあり方やまちのあり方について考えていただきたい。



●神谷副委員長 考える会の報告（要旨）

- 考える会では、これまでに実質3回のワークショップを行い、多面的な意見を吸い上げられたのではないと思う。観光面や生活面の「まち」の問題と、幹線道路である国道159号の機能不足や生活道路の通過交通などの「みち」の問題が密接に関係しており、今後の交通量調査やアンケート調査の結果を踏まえ、整備の方向性を考えていく必要がある。

●委員からの主な意見（要旨）

- 大手門の向かいにもともとあった「津田玄蕃邸」（現在の兼六園管理事務所）を持ってくればよいのではないか。
- 尾張町ではマンションが増え夜間人口が1,000人以上増加している。観光も大事だが、住み良い街にしていけるべきではないか。
- 道路を拡幅すると沿道の街並みが壊されてしまう。（都）橋場若宮線（大手町～三社交差点間の道路）が全線開通すれば、クルマの流れが変わってくるのではないか。・・・など



●屋敷委員 閉会挨拶（要旨）

- このような会議は非常に意義深く、これから地域の活性化を考えると非常に必要である。尾張町地区には旧町名が数多くあるので、旧町名復活を契機とした地域の活性化も一つの方法だと思われる。

事務局からのお知らせ

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb2_jigyoyo/pi_corner/owari/index.html

尾張町地区まち・みち検討委員会のホームページを開設しました！



- 当ホームページでは、尾張町地区まち・みち検討委員会の会議資料をはじめ、これまでに実施してきた交通量調査やアンケート調査の結果、考える会での協議の進捗状況など、幅広く情報を公開していきます。ぜひ、アクセスしてみてください！

お問い合わせ先

尾張町地区まち・みち検討委員会事務局

- 国土交通省金沢河川国道事務所調査第二課
TEL：076-264-8800（代） FAX：076-233-9631 Mail：kanazawa-chou2@hrr.mlit.go.jp
- 金沢市都市整備局道路建設課
TEL：076-220-2316 FAX：076-260-6921 Mail：douro@city.kanazawa.lg.jp
- 金沢市都市整備局都市計画課
TEL：076-220-2351 FAX：076-222-5119 Mail：tokei@city.kanazawa.lg.jp